

新年度会長方針

本條 昇会長



今年度、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長のテーマは、“Imagine Rotary”、公式和訳も「イマジン・ロータリー」です。彼女はこのテーマを発表したスピーチで、私たちが世界にもたらし得る変化を想像しましょうと、そして大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分

たちにあると語りました。夢の実現に向かってベストを尽くす、そんなロータリーの姿が「イマジン」に込められた想いです。

今年度、私は私なりの夢を描いてみたいと思います。私が掲げるテーマは、“Be Rotarian”、「ロータリアンたれ」です。

私の父、そして私の祖父も、当クラブでお世話になりました。父や祖父に限らず、どうやら往時のロータリアンは、日常的にロータリーの徽章を身に着けていたようです。そこには彼等のロータリアンたる自信と自負が感じられます。時代は変わりましたが、私はそんな先輩方のことを思うとき、現在クラブに籍を置く我々は彼等の思いを託されているような気がしております。先輩方が築いてこられた歴史と文化を大切に、創立来のモットーである「親睦こそ我がクラブ」、そして「品位と秩序」といった価値観を受け継いで行きたいと思えます。

心がけたいのは、「当たり前」の「ことを当たり前」です。「当たり前」とは本来の道、あるべき姿です。本義と言っても良いかも知れません。ロータリーにはロータリーの本義があります。求められるのは、その「当たり前」を追求し見極め、実践できるだけの自分づくり、突き詰めて言えば、“Be Rotarian”です。

かかるロータリーの「当たり前」の最たるものが、「入りて学び、出でて奉仕せよ」です。

ロータリーとは「自分を磨き、人を育てるところ」です。そしてロータリークラブとは、和敬と親睦の内に人柄を磨き心を涵養する、いわば「学び舎」です。学び養うのは心の用い方であり、その根本たる良心です。ロータリー流に言えば、忠恕、友愛、高潔、寛容といった精神性であり、私なりに一言で言えば「徳」ということかと思えます。

切磋琢磨、即ち、メンバーの相互作用による内面の洗練がロータリーの学びです。その為には謙虚に学ぶ姿勢が大事です。人生観も経営観も、人それぞれ違うからこそ学びがあります。色んな人が集まって色んな意見があって、尚かつ誰もが心地よくあれる、そんな学び舎が理想です。

それぞれに徳を磨いたメンバーが、生活万般に於いて範を示し理想を語ることで、家庭や職場に変化をもたらす、地域と世界をより良く変えていく。そのような人づくりこそ当クラブが創立来、当地で果たしてきた役割であろうと思えます。

今年度、改めて「真のロータリアン」の育成というロータリーの本義に立ち返って、全てのメンバーにとって学びと成長を楽しむ一年にできれば幸いです。

こうした思いの中で、次のようなことを希望しております。

①中村 SAA には、絶妙なバランス感覚とユーモアで、堅からず柔らかからず、親睦のうちに品位と秩序が感じられるような例会運営に努めて頂ければと思います。

②クラブ奉仕委員会には、幹事と協力してクラブ細則の見直しや危機管理など、クラブ管理全般に亘る課題への対処をお願いします。

③例会担当委員会には、メンバーの相互作用による内面の洗練がなされるような例会運営、並びに人柄の向上と心の涵養に役立つ例会プログラムを心がけて頂ければ幸いです。

④会員増強委員会は情報委員会と一体運営します。増強の「増」の部分に関しては、会員増強を「数」ではなく、かけがえのない「ロータリーの友」を作ることと捉えて、候補者への積極的なアプローチをお願いします。

⑤情報委員会には、増強の「強」の部分を担当いただきます。人づくりの要となって、メンバーがロータリアンたる自信と自負を持てるような研修をお願いしたく存じます。併せて、新会員がロータリーと当クラブについて体系的に理解できる新人研修、そして地区 RLI セミナーへの参加もご検討をお願いします。

⑥親睦委員会には、「親睦こそ我がクラブ」のモットーのもと、メンバー同士が心を通わせる好機となるような親睦行事の企画を期待しております。

⑦広報委員会には、公共イメージを意識して毎週の週報とホームページの充実をお願いします。行政広報や新聞報道を通じた地域への発信も試みて頂ければ幸いです。

職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各奉仕部門は、メンバー各位の生活万般に於ける奉仕の実践フレームワークです。その目指す所は共通して、奉仕の理念、即ち忠恕の精神を基本とする心の使い方、生活態度の会得にあります。

⑧職業奉仕委員会、⑨社会奉仕委員会、⑩国際奉仕委員会には、夫々の奉仕部門に於いてロータリーの奉仕の理念 (The Ideal of Service) がメンバーに浸透するような事業を楽しみにしています。

本年は地区補助金プロジェクトとして、共生社会の推進と DEI 理念の普及をテーマとしたミニコンサートの開催を予定しています。皆様の一致協力によって、実りのある事業となりますことを期待します。

⑪財団委員会の皆様には、ロータリー財団と米山記念奨学会の制度、使命、価値への理解が深まるような事業の企画をお願いします。

以上、皆様には大変にお世話になりますが宜しくごお願い申し上げます。"Be Rotarian"をモットーに、クラブの全ての機会を自分磨きに繋げて頂ければと願っております。

今年度、阪上ガバナーの行動指針は、"Let's Enjoy Rotary!!"です。私も同感です。一年を通じて、ぜひメンバー全員で、ロータリーをエンジョイしたいと思います。

皆様方には実りある一年となりますよう、宜しくご協力のほどお願い申し上げます。